

Messages from Illustrators ②

表紙のイラストレーター
笠島久嗣さんより
(エアリン ジャパン)

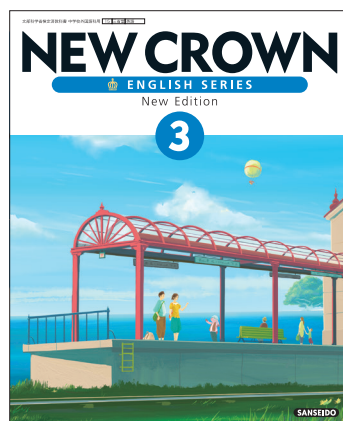
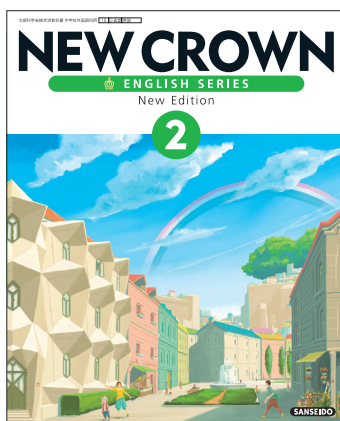


仕事場の様子

教科書に描いたイラストへの思いと生徒へのメッセージ

これから、また現在英語を勉強されている生徒たちの中で、「なぜ英語を勉強しなければいけないのか」と疑問を持つ生徒も少なくないと思います。自分もまたそう考える生徒の一人でした。そのような生徒だった私もヨーロッパに移住して仕事を経験し、現在では日本と海外を結び、毎年様々な国を訪れ、国籍様々な沢山のの人々と一緒にデザインや映像制作の仕事をしています。その仕事を通して日本だけでは出会えなかった素晴らしい人達、美しい景色、文化に触れ、これまで数え切れない程、素敵な経験をすることができ、私の人生はそれまでよりずっと豊かなものになりました。私にとってそれを可能にしてくれたのは間違いなく英語でした。その経験の中で強く感じたこと、それは科学やネットが発達し世界の殆どが明らかになったように思える現在でも、本当の世界はずっと広く豊かで謎だらけであるということでした。

「なぜ英語を勉強するのか」その疑問に対して、皆さんが英語を必要と実感できる機会はもうちょっとだけ先なのです。そしてその答えの内容は皆さん一人ひとりで大きく異なるでしょう。けれどその時が訪れたときに少しでも英語を理解していれば、必ずその先で今よりずっと広く豊かな世界が皆さんを待っていてくれるはずです。その機会を迎える前に、英語の学習を是非頑張ってください。そんな思いを表紙に込めさせていただきました。



★こぼれ話（教科書と他の仕事との違いや苦労したことなど）

映像制作ではアニメーションやCGを使って動きで表現したい内容を見せることが可能ですが、イラストレーションは1枚の静止画として表現しなければならない点です。

また中学校でずっと手にして見る表紙ですから、できるだけ飽きがこない表現になるよう意識しました。